

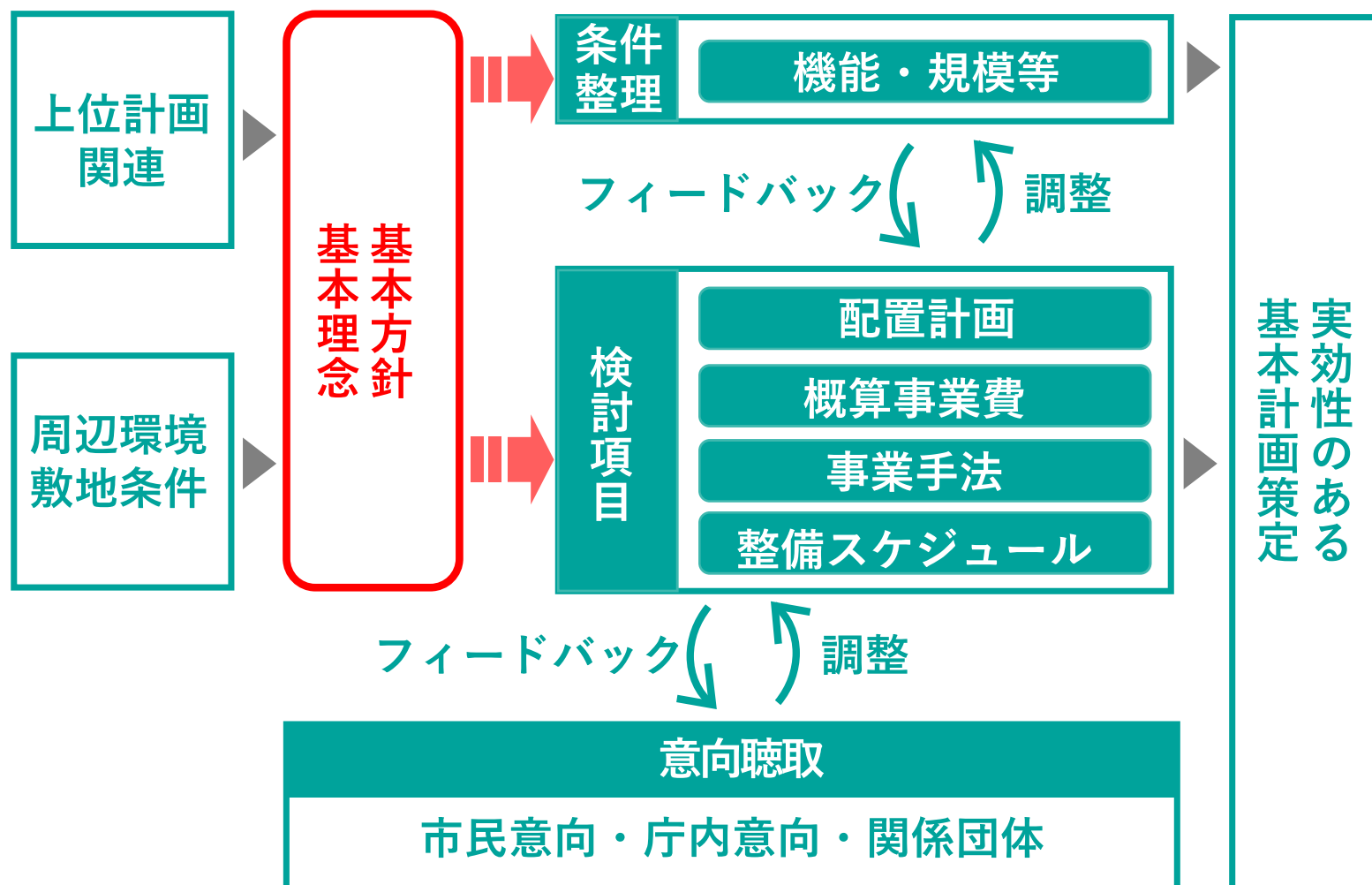
(4) 基本理念・基本方針（案）について

(4) 基本理念・基本方針（案）について

まちづくりの視点

位置付け

基本計画策定上の骨子となる**基本理念・基本方針**



今治市の成り立ち

今治市は合併を経て、島々や山間部を含む広域な都市へと発展



中心市街地の成り立ち

豊かな地域資源があり、長い年月をかけて成長してきた、個性あるまち

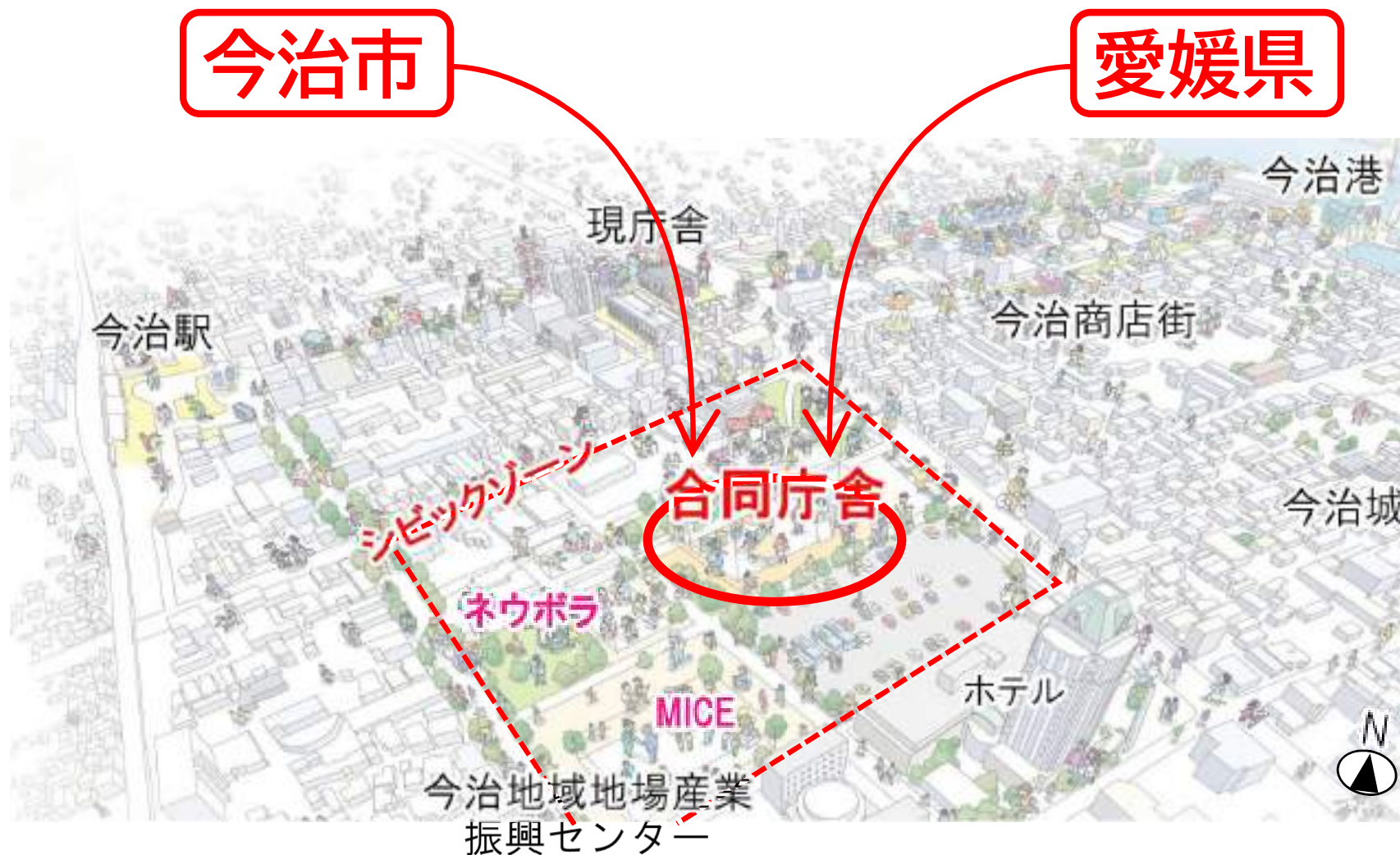


シビックゾーンの中心

人・情報・活動が集まる、今治の新たなまちづくりの中心



県と市の行政機能が集約



今治独自の県・市合同のワンストップ窓口

今ある合同庁舎事例を進化させて、県市合同庁舎だからこそできる
究極のワンストップ窓口を目指す

合同庁舎事例

愛南町役場



愛南町役場



県土木事務所

愛南土木事務所
(愛媛県南予地方局愛南庁舎)



県土木事務所

宇部市庁舎

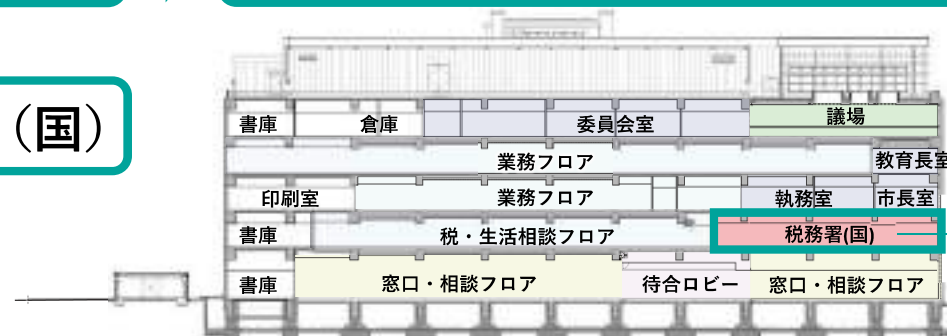


宇部市役所



税務署（国）

市民職員が協働する市民自治の場



税務署(国)

今治独自の県・市合同のワンストップ窓口

今ある合同庁舎事例を進化させて、県市合同庁舎だからこそできる
究極のワンストップ窓口を目指す

合同庁舎事例

米子市役所

+

鳥取県

県・市行政の集約化

米子市役所糺町庁舎
鳥取県西部総合事務所3号館



市：都市整備部
県：県土整備局
県：環境建築局（建築住宅課）

一つの建物集約



目標

本計画での重要なポイント

まちづくりと行政サービスを
両輪で捉えて強化することになる



まちづくり

市の将来像
として考えること



行政サービス

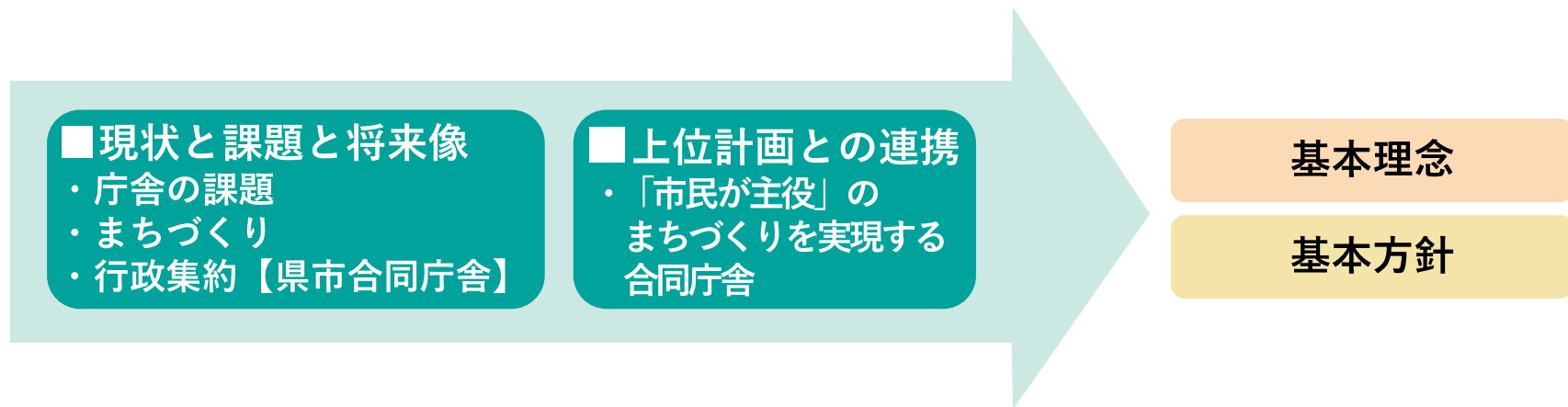
県市合同庁舎
として考えること

+

(4) 基本理念・基本方針（案）について

■基本方針策定フロー

基本方針策定に向けた3つのフロー



(4) 基本理念・基本方針（案）について

■基本方針策定フロー

■現状と課題と将来像

- ・庁舎の課題
- ・まちづくり
- ・行政集約【県市合同庁舎】

■上位計画との連携

- ・「市民が主役」のまちづくりを実現する合同庁舎

基本理念

基本方針

■現状の課題と将来像

庁舎の課題

安全性の確保

耐震化(地盤改良を含む抜本的な対策)

利用者の利便性

窓口機能の集約、ユニバーサルデザインへの対応

交流・地域活性化

まちなかとの連携強化、開かれた庁舎づくり

環境

ZEB化や省エネルギー設備の導入、再生可能エネルギーの活用

ランニングコスト

将来の改修・維持管理費を踏まえ、長期的な財政負担の軽減を図る

防災・危機管理

非常用電源・備蓄倉庫の整備、災害対策本部機能の強化

行政効率化

執務空間の集約・最適化、デジタル化対応

将来対応力

設備更新の容易化、可変性の高い空間構成、増改築や用途変更への対応

まちづくり

ウォーカブルなまちづくりへの貢献

芝っ広場、JR今治駅からの人の流れをゾーン内に呼び込み、旧城下町方面へ広げる拠点を形成

周辺の地域活力を向上する施設との空間的な連携によるエリアの拠点性の向上

今治版ネウボラ拠点施設や、官民連携による旧日吉小学校跡地活用との一体的な都市機能の向上

行政集約【県市合同庁舎】

究極のワンストップサービスによる 県民・市民の利便性向上

県・市の専門職の知見を活かした業務連携

県・市一体の防災拠点機能の強化

(4) 基本理念・基本方針（案）について

■基本方針策定フロー

■現状と課題と将来像

- ・庁舎の課題
- ・まちづくり
- ・行政集約【県市合同庁舎】

■上位計画との連携

- ・「市民が主役」のまちづくりを実現する合同庁舎

基本理念

基本方針

■上位計画との関連

「市民が主役」のまちづくりを実現する合同庁舎

第3次今治市総合計画2026-2035



今治市中心市街地グランドデザイン



「市民が主役」「集う」
「つながり」「支え合い」
「安全・安心」「協働」
「魅力にあふれる」
「持続可能な未来」
「夢を育む」
「デジタル技術の活用」
「地域の課題解決」
「県・市町連携」
のまちづくりを実現する

基本理念 目指すべき合同庁舎

(4) 基本理念・基本方針（案）について

■基本方針策定フロー

■現状と課題と将来像

- ・庁舎の課題
- ・まちづくり
- ・行政集約【県市合同庁舎】

■上位計画との連携

- ・「市民が主役」のまちづくりを実現する合同庁舎

基本理念

基本方針

■基本理念

基本理念 目指すべき合同庁舎

今治市総合計画と今治市中心市街地グランドデザインの共通した考え

A案 まちづくりの観点

人が集まり

市民が主役・にぎわい

つながり

世代・地域・協働

未来を描く

(未来をつむぐ)

地域課題・防災・まちづくり

B案 将来像としての観点

共に創り

市民が主役・つながり・協働

進化し

夢を育む・デジタル技術の活用

未来へ継ぐ

魅力にあふれる

・持続可能な未来

C案 県・市合同庁舎の観点

交わり

市民が主役・つながり・協働

結び

市民、愛媛県、今治市を結ぶ

届ける

魅力にあふれる

・持続可能な未来

(4) 基本理念・基本方針（案）について

“人が集まり、つながり、未来を描く” 合同庁舎

ここにたつ、新たな庁舎に人が集まり、周辺施設も含めて人・県・市を結び、あらゆる問題を解決しながら未来を描く合同庁舎を目指します

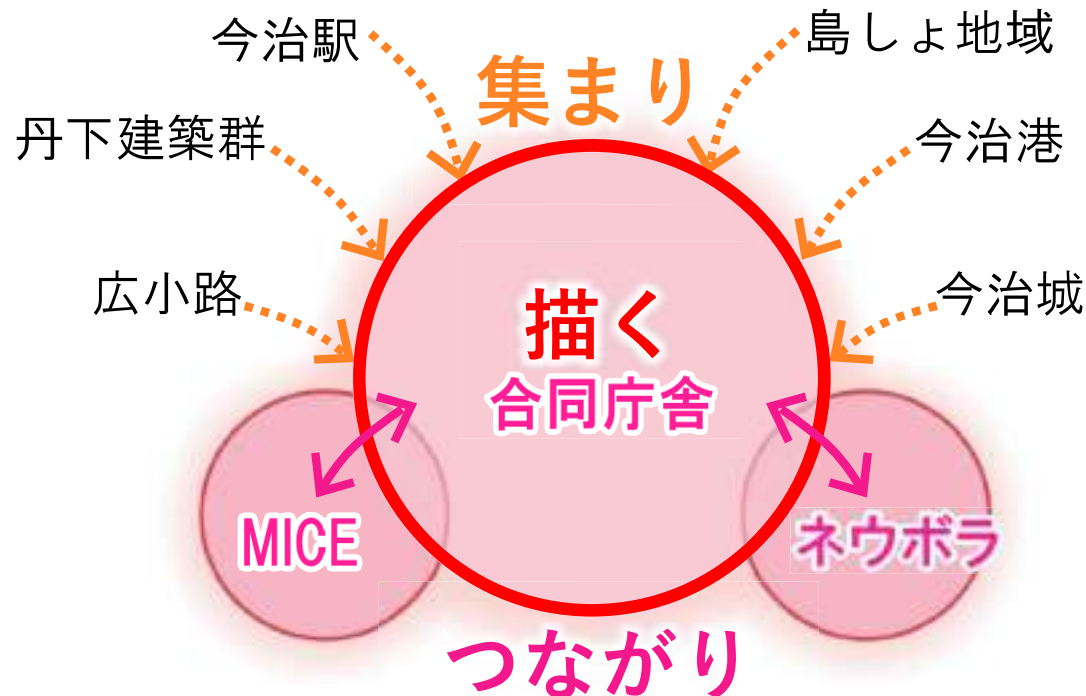


(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本理念 “人が集まり、つながり、未来を描く” 合同庁舎

「合同庁舎」を目指す

日常的に立ち寄り、気軽に相談し、活動できる庁舎のあり方



(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本理念 “人が集まり、つながり、未来を描く” 合同庁舎

基本方針 基本理念を実現する **6つの基本方針**

市の主な上位計画

- ・第三次今治市総合計画
2026-2035より
- ・今治市中心市街地
グランドデザイン
等

県市の主な上位計画

- ・公共施設等総合管理計画
- ・県・市DX協働宣言
- ・今治市デジタル未来戦略
等

基本方針1

基本方針2

基本方針3

基本方針4

基本方針5

基本方針6

(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本理念 “人が集まり、つながり、未来を描く” 合同庁舎

基本方針 基本理念を実現する **6つの基本方針**

市の主な上位計画

- ・第三次今治市総合計画
2026-2035より
- ・今治市中心市街地
グランドデザイン
等

- ・「市民が真ん中」という概念をまちづくりの視点で
体現した4つの施策大綱
- ・公共施設や都市基盤の再編、地域の民間開発やまちづくり活動が
密に連携し、整備効果を最大化できるように策定された計画

県市の主な上位計画

- ・公共施設等総合管理計画
- ・県・市DX協働宣言
- ・今治市デジタル未来戦略
等

(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本理念 “人が集まり、つながり、未来を描く” 合同庁舎

基本方針 基本理念を実現する **6つの基本方針**

市の主な上位計画

- ・第三次今治市総合計画
2026-2035より
- ・今治市中心市街地
グランドデザイン
等

県市の主な上位計画

- ・公共施設等総合管理計画
- ・県・市DX協働宣言
- ・今治市デジタル未来戦略
等

- ・県有施設の長寿命化・最適化に加え、業務改革や官民共創などを重要視した計画
- ・県と市町が協働してデジタル技術を効果的・積極的に活用し、誰一人残さないDXへの取り組み
- ・「スマートシティの実現」を目指して、今治市のデジタル化・DXの指針

(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本理念

“人が集まり、つながり、未来を描く” 合同庁舎

基本方針

基本理念を実現する **6つの基本方針**

現庁舎の課題と将来像

まちづくり

行政集約

交流・地域活性化

基本方針1

利用者利便性

誰もが安心して利用できる、市民が真ん中の行政サービスを実現する

基本方針2

交流・地域活性化

まちづくり

人が集い、まちの魅力とにぎわいを育む歴史や産業のハブ

基本方針3

環境・地域性

まちづくり

豊かな環境と多彩な景観に配慮し、今治らしさを未来へつなぐ

基本方針4

安全性の確保

防災・危機管理

行政集約

安全・安心を県市一体で支える防災拠点を確立する

基本方針5

ランニングコスト

行政効率化

行政集約

県市の集約化による財政負担軽減と行政機能強化する

基本方針6

将来対応力

社会に対応する柔軟性を備え、未来の行政を支える

(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本方針（上段） 必要な機能（下段）	現庁舎の 課題と将来像	関連する第3次今治市 総合計画施策大綱
基本方針1 誰もが安心して利用できる、市民が真ん中の行政サービスを実現する - 誰もが使いやすい窓口配置と動線計画 ワンストップサービスなど利便性の向上 ユニバーサルデザインの徹底（高齢者・障がい者・外国人対応など） - 安心して利用できる快適な空間づくり	利用者利便性	施策大綱1 夢やふるさとへの誇りを持ち、市民が主役のまちづくり
基本方針2 人が集い、まちの魅力とにぎわいを育む歴史や産業のハブ - 市民活動や歴史・産業の交流を支えるスペースの整備 - 庁舎内外の開放性を高め、誰でも立ち寄れる環境 - イベントやにぎわいを生み出す仕組みづくり - 周辺施設や市街地と連携し、回遊性を高める拠点	交流・地域活性化 まちづくり	施策大綱2 魅力にあふれ、住み続けたい、帰ってきたいと思えるまちづくり 施策大綱3 世界に誇れる強みや魅力を醸成し発信するまちづくり

(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本方針（上段） 必要な機能（下段）	現庁舎の 課題と将来像	関連する第3次今治市 総合計画施策大綱
基本方針3 豊かな環境と多彩な景観に配慮し、 今治らしさを未来へつなぐ - 省エネルギー・再生可能エネルギーの活用 - 環境負荷低減と自然との共生 - 多彩な周辺景観と調和したデザイン - 今治の魅力を発信する「まちの顔」となるデザイン	環境・地域性 まちづくり	施策大綱2 魅力にあふれ、住み続けたい、帰ってきたいと思えるまちづくり 施策大綱3 世界に誇れる強みや魅力を醸成し発信するまちづくり
基本方針4 安全・安心を県市一体で支える 防災拠点を確立する - 災害時の司令塔となる防災拠点機能 - 高い耐震性・ライフライン確保などの安全性能 - 業務継続計画(BCP)に対応した設備	安全性の確保 防災・危機管理 行政集約	施策大綱4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

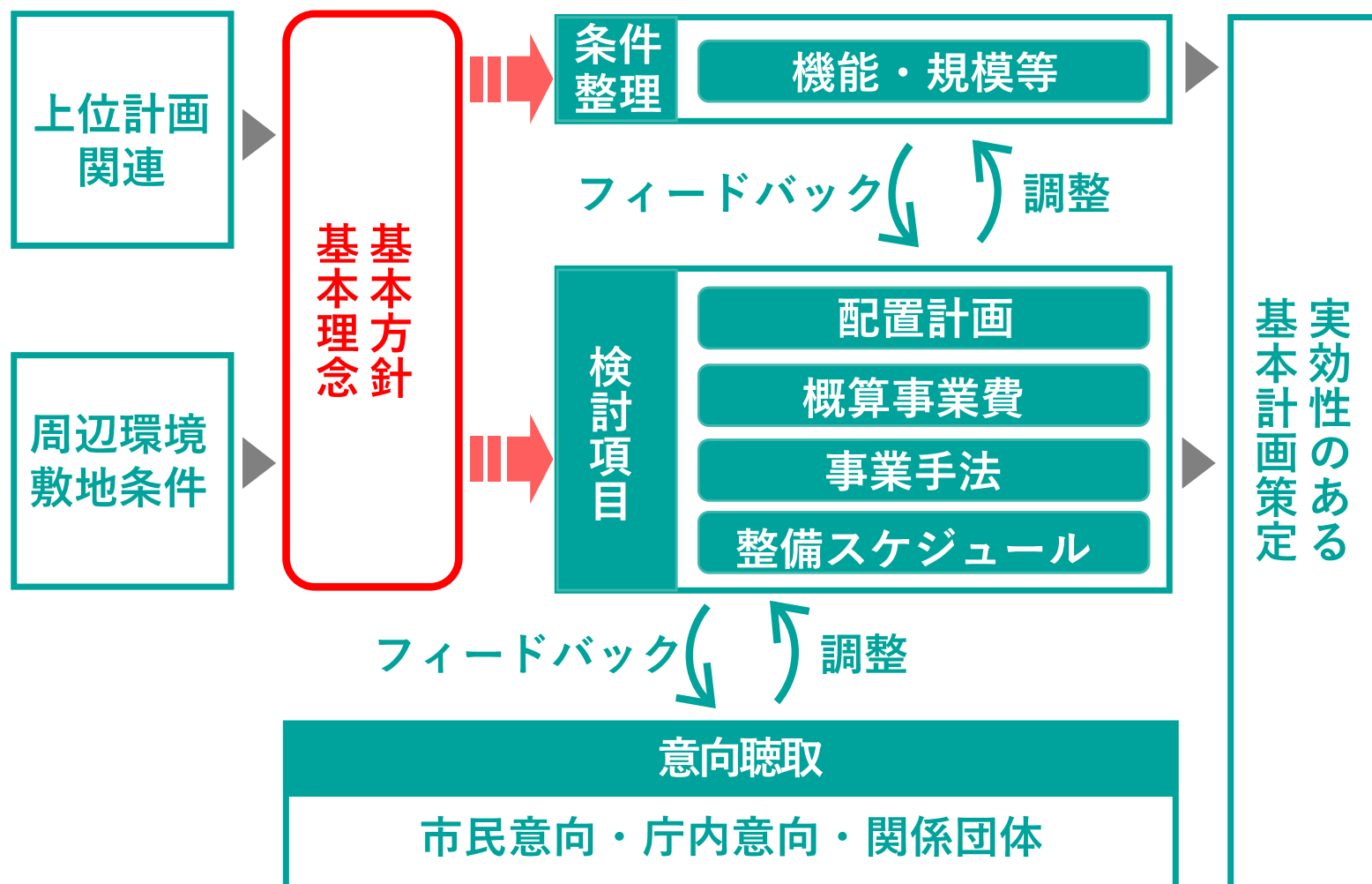
(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本方針（上段） 必要な機能（下段）	現庁舎の 課題と将来像	関連する第3次今治市 総合計画施策大綱
基本方針5 県市の集約化による財政負担軽減と行政機能強化する - 県・市機能を集約し、共用空間や設備効率化による施設面積と維持管理コストを最適化 - 県・市窓口の近接配置により、来庁者の負担を減らし、シームレスな行政サービスを実現 - 県・市職員の連携・情報共有を促進し、迅速で質の高い行政サービスにつなげる - 共用空間の多機能化により、施設運営の効率化と将来の行政需要への対応力を高める	ランニングコスト 行政効率化 行政集約	施策大綱1 夢やふるさとへの誇りを持ち、市民が主役のまちづくり
基本方針6 社会に対応する柔軟性を備え、未来の行政を支える - 将来の人口変化や行政需要に対応できる柔軟性 長期的に活用できる持続可能な施設 - 職員が働きやすい執務環境 - ICT活用やレイアウト最適化による業務効率化	将来対応力	施策大綱1 夢やふるさとへの誇りを持ち、市民が主役のまちづくり

➡ 今後、市民アンケートで示された意見・要望を踏まえ、基本理念及び基本方針（案）との整合を図る予定。

(4) 基本理念・基本方針（案）について

基本計画策定上の骨子となる**基本理念・基本方針**について
ご意見・感想等



(5) 第2回検討審議会について

(5) 第2回検討審議会の議題について

■開催時期 令和8年11月上旬

■議題案

●施設規模について

ポイント

- ・既存庁舎活用の有無
- ・全ての部署移転もしくは分庁化について

●導入機能・性能について

ポイント

- ・新庁舎に求める機能と性能
- ・市民協働スペースのあり方
- ・周辺施設（MICE施設やネウボラ施設等）との機能融通